28日 フジテレビ、朝八時からのとくダネ！に岡部取締役役出演

28日今日、8時からの放送のフジテレビ、「とくダネ！」に弊社取締役岡部逸雄が声の出演をする。

加須で発生している放火事件についてのコメント。岡部取締役は埼玉県警捜査一課時代に放火事件も担当し、1捜査員として事件解決へ導いた。放火は重要犯罪。江戸の昔、鬼平犯科帳の長谷川平蔵も「火付け盗賊改め」という役職であったように、憎むべき犯罪は今も昔も変わらない。

8時からの番組枠。ぜひご視聴を！

写真は1月に「とくダネ！」に出演したときのもの。

ママでもできる 子育てママがイベント カサデラミルス 16日（土）アトレマルヒロで

カサデラミルス（小林千明代表）ライブが16日（土）13時半からアトレマルヒロイベントホールで開催される。

第一部は15時半からトークイベント。「安心こそが第一」をテーマテレビコメンテーター佐々木成三氏と弊社取締役岡部逸雄がトークセッション。佐々木氏も弊社岡部逸雄と同時期埼玉県警捜査一課であり現在、テレビ朝日、フジテレビ、TBSなど全国ネット民放キー局からひっぱりだこだ。プロの視点で防犯まちづくりを語る。

第二部は17時半から世界規模で活躍するラケルビジェガスさんをスペシャルゲストに小林千明さんが舞う。

小林さんは読売巨人軍のファイヤーガールを経て、映画舞台で活躍。、その間スペインへフラメンコ留学も。「私にもできる。ママでもできる。女性はいつも進化中」を副題に子育てママの可能性を追求するイベントに強い意欲だ。子育て世代らしく

会場にはキッズスペースを設ける。「こどもたちの声もBGMです！企画 運営はみんなママ友です。チケットパンフレットもママ友のデザイン。できるだけ多くの人に知ってもらいたいとお店へパンフレットを貼ってもらう協力もママ友たちと足を運びました」と小林さん。

真の女性活躍を模索する小林さんにはエールを送りたい。

チケットは1部2部通しで2000円（前売り）当日は2500円。問い合わせ先は小林さんまで（080 - 8835 - 8475）。

可児さんの遺志は平成から次に時代へ。 都市景観シンポジウムでも話題に。

第15回かわごえ都市景観表彰 都市景観シンポジウムは9日13時半よりウエスタ川越で開催された。かわごえ都市景観表彰は平成2年より隔年で実施され、今年で15回目となった。まさに平成を代表する川越の事業の一つである。

空間を構成するすべてにバランスがとれ新しい試みや工夫が盛り込まれ景観づくりに対する模範のなるものに与えられるものが「都市景観デザイン賞」となる。表彰されたものは「旧大工町長屋」（長年空き家になっていた店舗に息吹を与え、交差点の風景を一変させた 連雀町27-1）「稲葉屋本舗+吉仁製菓」（平成27年菓子屋横丁全焼火災 6棟のうち3棟を二店舗に再建。町並みのにぎわいと看板ベンチ、人を招き入れるしつらえ。火災復興のシンボル 元町2-7-6）「龜屋栄泉南亀楼」（脇役になりがちな路地の魅力をひきだした演出 幸町5-30）「氷川神社旭舎文庫」（地域のこどもたちに親しまれていた駄菓子屋を地域に開かれた読書館へ 真面目に修理修復した関係者の想いの結晶 志多町1-1）「小島家店蔵」（空き店舗の店蔵を保存再生 復原 分断されていた町並みの連続性と通りの歴史性も再生 連雀町13-4）の5点。「この場所にあるから意味がある」といった作品群であった。

表彰式のあとは東京藝術大学准教授藤村龍至先生による「まちと社会を設計する」をテーマに講演だった。鶴ヶ島中央交流センター、大宮東口プロジェクト（大宮駅グランドステーション構想）など住民と建築家と行政の三位一体の必要性が語られ

た。

また閉会の挨拶で、二瓶川越市都市計画部長は、蔵造りの町並み再興に奔走した初代蔵の会会長可児一男氏が逝去したことにふれ、「可児さんのご遺志をつないでいくことも私たちの責任」と述べた。二瓶都市計画部長のお役所言葉の羅列ではない挨拶は可児さんの偉業をしのばせた。

川越藩主松平周防守康英は福島県棚倉から家来とともにやってきた。その棚倉出身の武士の末裔はいまだなお川越に住み各分野で活躍をしている。可児氏はその一人。可児氏は蔵造りの町並みを再興させるだけではなく、一番街周辺が国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されたあとも「川越町並み委員会委員長」として見事な調整役を果たした。油彩画の創作にも意欲的で上野の森美術館「日本の自然を描く」で優秀賞を受賞した可児さん。温厚 柔和な瞳の輝きは忘れられない。

川越を選んで6回目 ギタリスト坂元昭二さん 11日酒蔵コンサート

さだまさしさんとの競演 その確かな演奏に根強いファンが多い「坂元昭二さん」。今年も川越にやってくる。酒蔵の中はアコースティックな音色をよりよくさせる空間だ。

今週末も3連休。坂元さんのつまびくギターに誘われて川越を訪れる人々。

川越の魅力を堪能してほしいものだ。

チケットは完売されています。